



ぶどう特報

No.2 H27. 4. 24
JA中野市営農センター
JA中野市ぶどう部会

☆果樹全般の生育は平年と比べ3日程度進んでおり、露地の発芽は4月26日頃の予想です。
☆べと病・晩腐病の重要防除時期となります。散布間隔が空き過ぎないように定期的に散布して下さい。
☆散布量を守り死角を作らないように散布しましょう。

27 生育状況	発芽	展葉	開花	満開	落花
平 年	4月29日	5月3日	6月11日	6月15日	6月17日
昨 年	4月29日	5月2日	6月 6日	6月 9日	6月13日
本 年	4月26日?	4月30日?			

【ぶどう特別散布】（対象品種：シャインマスカット・ロザリオビアンコ）

散布時期	5月上旬（発芽直後）				
散布薬剤	カスミカメムシ対策（新葉に穴をあける虫）		散布日	月	日
	水	100ℓ			
	展着剤	10ml	散布量	ℓ	
	モスピラン顆粒水溶剤	50g（収穫14日前・3回）			
散布量	10アール当り 300ℓ				
適用病害虫	カイガラムシ類・アザミウマ類・ツマグロアオカスミカメ				
注意点	①シャインマスカット、ロザリオビアンコ園は必ず散布する。（混植園も散布） ②訪花昆虫対策として散布時間を早める、散布時期に注意するなどの対策を講じる。 ③散布が遅れると効果がないので、発芽直後の散布を厳守する。 ④訪花昆虫を保護するために畦畔の草刈りを実施し、早朝に防除する。				

【ぶどう特別散布】（降雨が続き、べと病が心配な園）

散布時期	5月中旬頃（展葉3～4枚頃）									
散布薬剤	水	100ℓ	<table border="1"><tr><td>散布日</td><td>月</td><td>日</td></tr><tr><td>散布量</td><td colspan="2">ℓ</td></tr></table>	散布日	月	日	散布量	ℓ		
	散布日	月		日						
	散布量	ℓ								
	展着剤	10mℓ								
キノンドー水和剤80	83 g（収穫45日前・4回）									
	ダイアジノン水和剤34	100 g（収穫30日前・2回）								
散布量	10アール当り 300ℓ									
適用病害虫	べと病・黒とう病・クワカガラムシ（若齢幼虫）・ミドリキジメコバエ・（加シカメムシ類）									
注意点	① 連続した降雨が予想される場合は、特別散布を実施する。 ② 昨年べと病の発生した園は必ず散布する。 ③ シャインマスカット、ロザリオビアンコ混植園は必ず散布する。 ＊防除の際、隣接地がアスパラガスの場合は事前に園主へ連絡してください。									

・ハウスぶどうについて

4月の曇天により、生育不良、開花のバラつき、結実不良が見られます。また、灰色かび病など病気の発生もありますので、園地状況を確認し、防除等を進めて下さい。詳しくは加温ぶどう病害虫防除暦をご覧ください。

・不用農薬容器の適正保管について

最近見覚えのない農薬の容器が畑の中に放置してある事例が報告されました。農薬の空き袋、空き瓶については不要農薬の回収時に適正に処理してください。

※放置してある農薬の容器

